

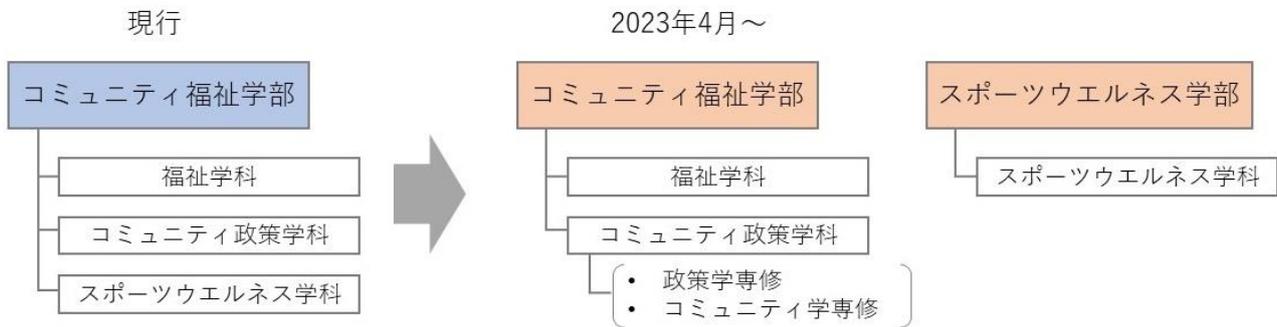


報道関係各位

2021年10月22日

「すべての人の生きる喜びのために」 2023年4月「スポーツウエルネス学部」(仮称)設置構想

立教大学（東京都豊島区、総長 西原廉太）は、2023年4月、現在のコミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科を改組し、スポーツウエルネス学部（仮称）の設置を構想中です。またそれに伴い、コミュニティ福祉学部を改編します。



※ 本設置計画および改編計画は構想中であり、内容に変更が生じる場合があります。

【スポーツウエルネス学部（仮称）の構想】

1. 設置の背景

2008年に開設した既存のコミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科は、スポーツ・健康科学の研究領域に「ウエルネス」という心身の健康だけでなく、価値観や生きがいなども含めた多面的、総合的な健康観の発想を融合させた、新たな学問領域を創出しました。超高齢社会を迎えた我が国において、心身のバランスを整え、人々のウエルネス醸成に貢献でき得るスポーツウエルネス学は、重要かつユニークな学問領域としてますます期待が高まっています。

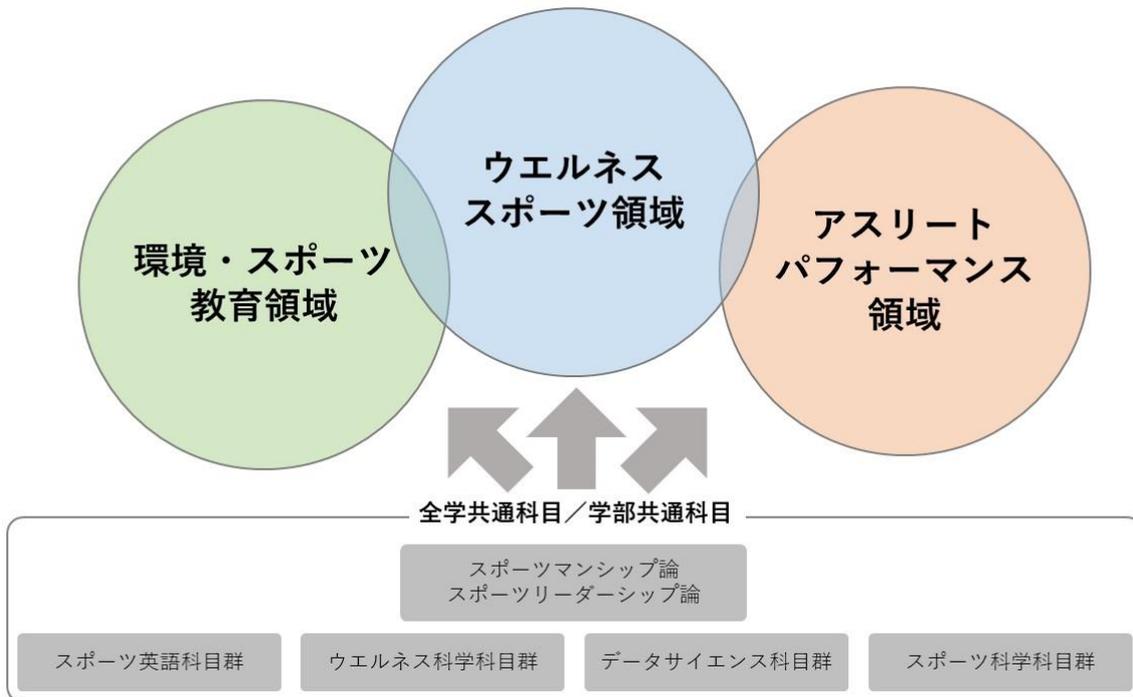
構想中のスポーツウエルネス学部では、母体となる既存のコミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科での実績を基盤に、教学内容を発展・充実させ、「すべての人の生きる喜びのために」を理念としたカリキュラムを計画しています。

2. スポーツウエルネス学部の教育研究上の目的

スポーツに興味・関心がある優秀な人材を集め、豊かな人間性を基盤とし、すべての人のウエルネス向上とウエルネス社会の構築に寄与する高度なスポーツウエルネス学の知見と力を有する人材を育成することを目指します。

3. スポーツウエルネス学部の3つの学びの領域と取得可能な資格

<p>アスリートパフォーマンス領域 スポーツ科学的知見を総合的に理解し、アスリートのハイパフォーマンスに貢献できる人材を育成します。</p> <p>【取得を目指す資格】スポーツ指導者、トレーナー関連資格 など</p>	<p>ウエルネススポーツ領域 心身ウエルネスや障がい者スポーツの専門性を有し、すべての人がスポーツを享受できる社会構築に寄与する人材を育成します。</p> <p>【取得を目指す資格】健康運動指導士、レクリエーションインストラクター など</p>	<p>環境・スポーツ教育領域 環境問題やサステナビリティ社会に関する知見を有し、スポーツを通じた人間教育に貢献できる人材を育成します。</p> <p>【取得を目指す資格】中学校・高等学校第一種保健体育免許、キャンプインストラクター など</p>
---	---	---



4. スポーツウェルネス学部の概要

学部学科名称：スポーツウェルネス学部スポーツウェルネス学科

学位：学士（スポーツウェルネス学） 設置場所：新座キャンパス（埼玉県）

入学定員：230人 収容定員：920人

※上記学部開設と同時に博士課程前期課程および博士課程後期課程も設置構想中です。

【コミュニティ福祉学部の改編構想】

1. 改編の概要

改編後のコミュニティ福祉学部は、福祉学科とコミュニティ政策学科の2学科となる予定です。

福祉学科は、国家資格である社会福祉士の養成教育を一層充実させるとともに、福祉マインドをもって福祉社会の創造に寄与する人材を育成します。福祉・保健・医療の連携の要となるチームリーダーとして活躍するソーシャルワーカー、福祉系公務員、ビジネスや民間組織で社会課題の解決に寄与する人材の育成に向けて、魅力ある新カリキュラムを展開します。

コミュニティ政策学科は、「政策学専修」と「コミュニティ学専修」の2専修制となります。政策学専修では、国内外の諸問題を幅広く取り上げ、市民参加による政策立案とその実行を通じて、地域を支える公共人材を育成します。コミュニティ学専修は、地域にある生活問題の解決のために、コミュニティの実態調査や地域と協働した実践を通じて、共生社会の形成に貢献できる人材を育成します。

2. 改編後のコミュニティ福祉学部の概要

学部名称：コミュニティ福祉学部 学位：学士（コミュニティ福祉学）

構成：福祉学科、コミュニティ政策学科（政策学専修、コミュニティ学専修）

設置場所：新座キャンパス（埼玉県）

入学定員：福祉学科 130人、コミュニティ政策学科 220人

収容定員：福祉学科 520人、コミュニティ政策学科 880人

以上

<本件に関するお問い合わせ>立教大学広報課 担当：小嶋

電話：03-3985-2289 Email:koho@rikkyo.ac.jp